

秀美先生

わたしの大切なもの

「お誕生にもらう似顔絵」

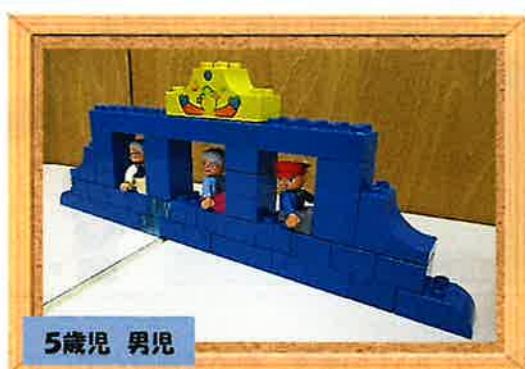
断捨離をしてスッキリするのが大好きな反面、お出かけの荷物はつい多くなるそんな私ですが、もちろん大切にしているものもたくさんあります。その中の一つに、年長組さんがプレゼントしてくれるお誕生日の似顔絵があります。松ヶ岬保育園ではあお組さん（そらいろ保育園ではそら組さん）が、保育園のお友達や先生一人ひとりの誕生日に合わせて、似顔絵を描いたり、絵に添えるその季節に合った折り紙を折ったりしてプレゼントを準備してくれます。

お誕生日に「おめでとう」と温かい言葉と共に手渡してもらうと、やっぱり誕生日って素敵な日だなと幸せな気持ちになります。次々にお誕生日がやってくるので、準備する年長組さんは大忙しですが、感謝の気持ちを込めて、握手やギュッと抱きしめながら「ありがとうございます」と伝えると、とてもかわいい表情を見せてくれるので、その時間も大好きです。お誕生日の度に増えていくこのプレゼントは気が付くと十数枚になっていました。毎年違うお友達が描いてくれるのに、何年経っても変わらずに描いてくれる所・・・。それは実物よりもツルツルお肌でかわいく描いてくれるところ。(笑) そんなところも含めて大切な宝物です。



飛行機を見つけた2才児のKくん。

Kくん「ひこうき！！」
A先生「ほんとだ！どこにいくんだろうね。」
Kくん「おかしかいにいくんだよ！」



おままごとをしていた2才児のYくん。
黒い色紙で作られた調味料を持って来て・・・。

Yくん「ぶるどく！！」
と言って、お料理にかけていました。

Yくんのおうちはブルドックソースなのかな??



ふらんこ 第100号 2021/7/21 松ヶ岬保育園

ふらんこ

第100号 2021年7月21日
松ヶ岬保育園
〒992-0059
米沢市西大通1丁目6-56
TEL21-0349/FAX21-0369
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp
<http://www.syogokai.jp/matsugasaki/>





田舎で育ったせいか、緑色に塗られた屋上のある都会の小学校への憧れがありました。保育園の仕事に携わってからもその想いを持ち続けていましたが、10数年前について夢が叶って屋上のある保育園を作りました。この屋上、思っていた以上に素敵に出来上がりました。これに気を良くして7年前、松ヶ岬保育園の移転改築の際も屋上のある園舎を作ることになりました。

当園は、幼児クラスの保育室が2階にあることから、園庭へのアクセスに少し時間がかかります。保育室から直ぐに出られる屋上は、朝夕の隙間時間に、子ども達が思いっきり体を動かすには最適です。もっとも、竣工直後は固いコンクリートでした。子ども達が走り回っても転がっても大丈夫なように、現在はクッション性のある緑色の人工芝で覆われています。

この屋上が最も大活躍するのは、これから季節、夏です。シャワーや水ホースを使っての散水遊びはもちろん、屋上に組み立て式のプールを設置して、子ども達は存分にプール遊びと水遊びを楽しめます。このプールには周囲にデッキが巡らされており、デッキに子ども達が座って足をバタバタさせる図は、「まさしく夏！」壯觀です。

屋上にいると、何時でも屋根の上にいる気分、遠くの景色も心なしか綺麗で、気持ちも清々しくなるような気がしています。但しこの屋上、冬場には西側の大屋根の雪が風で飛ばされて吹き溜まるのか、大変な積雪を記録するのが玉に瑕です。(笑)



我が家の名前の決め方は、夫と私がそれぞれ候補をいくつか考えてから、話し合って決めます。

1人目のときは男の子で、夫の名前の一字「き」がつく名前を付けることにしました。お互いが納得する名前がなかなか決まりませんでした…。ふとした時に夫が「ひできは？」と聞かれ私が「え？ ひびき？」と聞き間違えたのですが、そこから2人とも「ひびき」が良いかも！となり「響生」になりました。響の郷の部分はみんなで食事をする意味があるそうで、色々な人と関わりながら成長して生きてほしいと思いこの名前にしました。

2人目は、女の子とわかり私の名前の一字「か」がつく名前を出し合いました。今回も決まらないかと思いまや、最初の話し合いで唯一お互いの候補に「かんな」があり、すぐに決まりました！しかし

今度は漢字が決まりません…。産まれた赤ちゃんを見て決めよう！と候補だけ出していたのですが、結局産まれてからも病院で2人で悩みました。(笑) そして無事に決まり、「柑奈」になりました。実りの多い、みんなに愛される人に育ててほしいという意味を込めてます。

現在、響生は4歳で自分の名前を言えて、柑奈は1歳8ヶ月になりました。名前を呼ぶと返事をしながら手をあげてくれます。当たり前のことなのですが、この記事を書きながら、改めて私達が付けた名前を認識してくれているのを嬉しく感じました。これから2人の成長が楽しみです！



いつも いいじょ

～お気に入りのおもちゃ紹介～

濱田 悅ちゃんのお母さん
濱田 茜さん

パズル

かぐみ

律のお気に入りのおもちゃは、「車と働くのりもの」と「パズル」と「うさぎのぬいぐるみ」です。

「車と働くのりもの」は、去年1才児クラスの時の生活発表会で「はたらくるま」の歌を習ってきてから大好きになりました。最初はゴミ収集車から好きになり、パトカー、救急車、はしご消防車、ブルドーザーなどいろいろな種類の働くのりものを覚えました。今では家の中にたくさんのミニカーたちが仲間入りしてにぎやかになりました。

「パズル」は、以前はピースがうまくはまらないと嫌になりすぐ投げ出していましたが、2歳半ごろからはまり始め、ピースの数が増えても諦めずに完成させられるようになりました。紙のパズルも好きですが、木製の魚釣りパズルとアルファベットのパズルは寝る前に必ずやらないと気が済まないほど特に気に入りで、寝る前のルーティーンのひとつになっています。

「うさぎのぬいぐるみ」は、じいじからのプレゼントで、すみちゃんとパパが名付けたもので赤ちゃんの頃からのお友達です。寝る時は必ずそばに置き、出かける時もごはんの時も一緒にいたがるほど大好きです。抱っこしていると安心するようで、体調が悪くてご機嫌なための時や不安な時、そして大泣きして何をしても泣き止まない時に抱っこされるとピタッと泣き止むことがあるので、親としてもとっても助かるすみちゃんです。大好きなアンパンマンすらも、すみちゃんとには勝てないほど不動の1位なので、これからもずっと仲良しでいてほしいです。

松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー

遙せんせいの救急箱



今年度は「スキンケア」について、様々な視点から深めていきます。

今回のテーマは…。

「夏の日焼け」

外で遊ぶ機会が多い子ども達ですが、気になるのが紫外線による日焼けですね。大人の肌より機能が未熟で肌への負担が大きいので、外で遊ぶ際は日焼け対策をしてあげましょう。

◆日焼けを予防する4つのポイント◆

- 1 なるべく日陰で活動をする。
- 2 紫外線カットの帽子や衣服を着用する。
- 3 日差しの強い時間帯の活動は避ける。
- 4 子ども用の日焼け止めを活用する。

◆日焼けをした時のホームケア◆

- <清潔> 肌には汗、砂、海水などの汚れなどがついています。ぬるま湯などでこすらず優しく洗い、きれいにしましょう。
- <冷やす> 日焼けによる赤みはやけどの一種なので、日焼けした所を冷やすことが何よりも大切です。氷水で濡らしたタオルなどを当て、火照りがなくなるまで冷やすようにしましょう。
- <保湿> 日焼けした皮膚は乾燥しやすくなっているため、低刺激のクリームやローションで保湿しましょう。

